



五福地区の指定避難場所
五福小学校

収容人数	310 名
洪水	○
土砂災害	○
高潮	○
地震	○
津波	▲

▲浸水想定区域外への避難が基本だが、そのいとまがない場合校舎の上層階へ緊急避難

五福地区社会福祉協議会では、避難場所の充実に注力していくことにしています。

難波 信雄

防犯防災対策部会長



一次避難場所を見学しました。

児童部会 津郷部会長に案内していただき、五福学区の避難場所である、ノヴァシティ第一・第二ビルの避難場所を見学しました。第一ビルは屋上、第二ビルはパーキング部分となっています。

実際に避難をする場合を考えれば、洪水の心配がない高い所に学校の運動場のような広い場所があるだけで、ニュースなどで見る避難場所とはかなり趣きが違う印象でした。皆様にも

一度実踏されることをお勧めしたいと思いました。

五福地区社会福祉協議会では、避難場所の充実に注力して

いくことにしています。

新型コロナ「リバウンド防止強化期間」について

6月21日～7月20日岡山県から主な協力要請がありました。

県民

- 外出を感染拡大前から5割削減
- 感染拡大地域との往来を避け、移動後2週間は体調管理に留意
- 会食は家族や毎日顔を合わせる人と4人以下、2時間以内
- 時短営業に応じていない飲食店の利用自粛
- 個食、黙食の徹底
- 路上や公園での集団飲食など感染リスクが高い行動はしない

飲食店など

- 飲食店のカラオケ設備の利用自粛
- マスク会食に応じない利用者の入場禁止

イベント関連施設

- 大声を伴わない場合は収容率100%以内、大声を伴う場合は50%以内

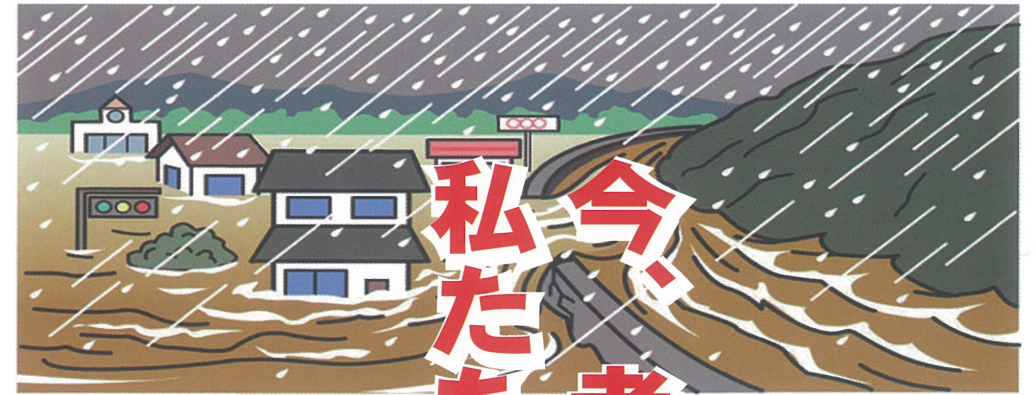
学校

- 小中高、大学の部活動、課外活動で感染防止対策を徹底

高齢者・医療施設

- 面会は原則禁止し、オンラインを活用

■上記期間を過ぎてもコロナが収束するまでは、リバウンド防止のため自粛並びに協力体制を維持することが大切と思います。



千人塚の思い出

明治十七年（1884年）八月二十五日、大型台風が豊後水道から瀬戸内海を通り岡山県児島郡福田村に上陸し海岸線の防波堤が決壊して当時の福田五力村の家屋が流失、亡くなった人五百四十人という大惨事が起っていた。

災害の少ない岡山に住んでいると過去のことは忘れ、台風も岡山に襲来する頃は四国山脈が防波堤となつて弱っているのがほとんどであるが、

明治十七年の経路を通過してくると、台風は衰えないし台風通過に伴う気圧の低下、そして、大潮と満潮により高潮災害が必ず3点セットとなる。

さらに、東南海地震が数年の間に起こる確率が高まっていると報じられている。地震の規模によると瀬戸内海に3メートル以上の津波が想定されている。

防災対策として、海岸の防波堤の強化と、高いところに避難することを含めた自主防災組織を立ち上げ、意識の高揚と訓練が必須の課題である。

副会長 岡野 弘



災害犠牲者の合葬墓地及び供養碑

あなたが住んでいる町の海拔の高さは

■東・西千鳥町	1.5～2.8m
■青葉・高砂町	1.1～1.7m
■東・西常盤町	1.4～1.6m
■明神町	0.7～1.5m
■北亀島町	0.6～2.0m
■南亀島町	0.5～1.0m
■中畝1・2丁目	0.8～1.6m
■中畝3丁目	0.6～1.8m
■中畝4・5丁目	0.9～1.9m
■福崎・海岸通り1丁目	2.5～3.0m

※国土地理院地形図より計測



今、考えてみましょう!! 私たちが住んでいる五福地区の防災体制

スローガン

いつまでも
住み続けたい街
五福学区

五福地区 社協だより

五福地区社協だより第16号

発行所

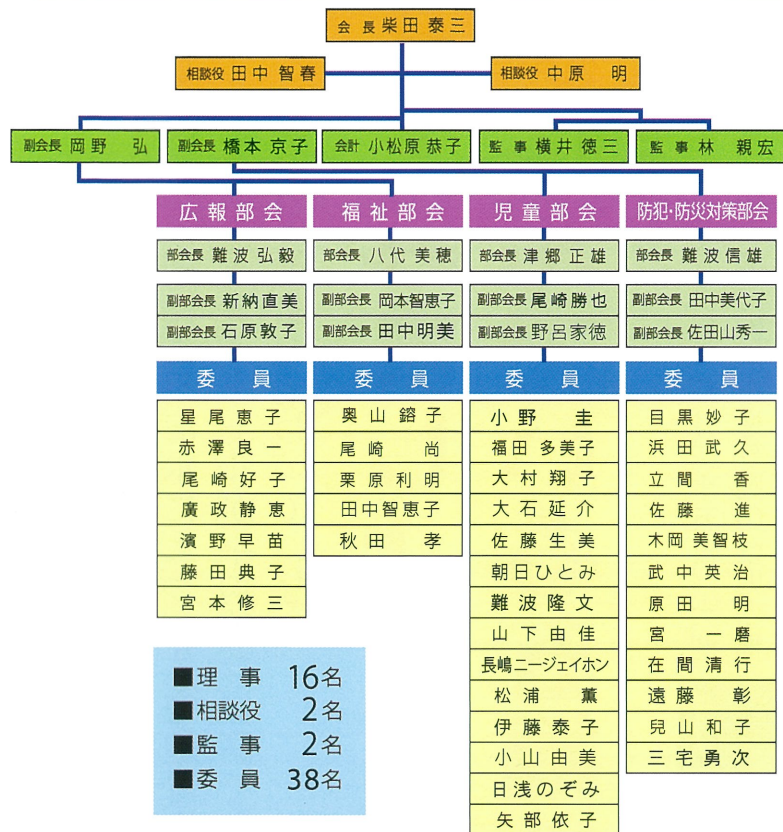
倉敷市五福地区社会福祉協議会

発行責任者(会長) 柴田 泰三
編集 / 広報部 会

令和3年度 五福地区社会福祉協議会 総会

昨年度に引き続き今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため総会は中止して「書面決議書」で決議しました。

令和3年度 五福地区社会福祉協議会組織図



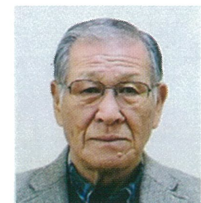
●議案の評決

第1号議案
「令和2年度事業報告、会計報告」

第2号議案
「令和3年度役員改選」

第3号議案
「令和3年度事業計画、収支予算」

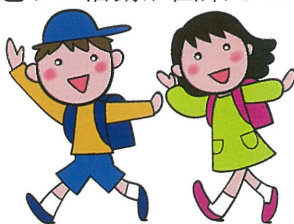
総会構成定員58名中56名の提出があり、その結果すべての議案についての賛成をもって可決されました。



会長 柴田泰三

安全安心なまちづくり

コロナ感染拡大防止により、あらゆる活動が自粛されましたが、青パト活動は児童の登校の安全を見守り、校門での挨拶運動を10年以上休まずに続けております。この度の緊急事態宣言では校門での挨拶運動も中止となりましたが、緊急事態宣言が解除されてから児童と笑顔での挨拶が戻りました。今後従来通りの活動が出来ることを期待しております。皆様には地区社協の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



はじめてのグラウンドゴルフにチャレンジ



わたしは、初めて三世代グラウンドゴルフ大会に参加しました。わたしは、今までグラウンドゴルフをやったことがありませんでした。でも、地域の方がルールや強く遠くに打つ方法を教えてくれたので、遠くに打つことができました。そしたら児童の部で、優勝することができてとても嬉しかったです。決勝戦で、地域のおじいさんが、ホールインワンを決めていたのです。すごいと思いました。わたしはホールインワンをきめていたので、すごいと思いました。このグラウンドゴルフをとおして地域の方々と交流ができてよかったです。また、グラウンドゴルフをやるきがいがあったらそのときもやりたいです。

五福小学校 四年一組 木村 仁菜

第十七回三世代交流 グラウンドゴルフ大会

令和二年十一月一日 五福小運動場にて



グラウンドゴルフは、とっても楽しかったです。初めてのグラウンドゴルフだったけど、ものすごく楽しかったです。始めは、「上手にできるかな？」と思ったけどできたのでよかったし、木村さんがとても上手うと思いました。小川さんもゴルフの仕方が上手なのであとから話を聞いたら、「二回目だよ」といわれてとてもびっくりしました。もうちょっとくわしく聞いたなら「一回目も私と木村さんが方とも賞が取れてないんだ」と言うのでまたびっくりしました。最後にホールインワンをとれたのでよかったです。ゴルフは初めてだったけどとても楽しかったです。

五福小学校 四年一組 伊藤 智咲



八間川花いっぱい活動

監事 横井徳三

平成17年(2005年)岡山国体が開催された時、選手と家族、応援する人たちを花で歓迎しようと「コスモス」を八間川沿いに植えて迎えました。岡山国体は立派に完了、翌年以降の花植えの継続について各所で協議した結果、国体の為に花を植えたのだからと、ほとんどの所が花植えを止めました。八間川フラワーロード協議会は折角行なった活動だから継続しようとの声に、五福地区社協も賛同し現在に至っております。花は年3回倉敷市から支給され20団体の人々が植えておりますが、令和2年(2020年)、15年経過すると高齢化が進み、継続中止の意見が出て、倉敷市と交渉した結果、花を植えない場所はコンクリートで固め(雑草対策)継続見込みのある団体は電動ポンプを設置する(散水対策)、また新規会員の参加により若返りを図るなどの改善対策を行なった結果、今年もきれいな花が咲き水島の明るく潤いの街に貢献しています。



始めます!

互いに近所で
助け合う。

9月より毎月第一月曜日 五福地区社協 互近助パントリー

- 人と人の出会い
- ほっと安心できる居場所
- 日頃の支え合い

倉敷の新しいつながり様式です

場所／常盤町集会場